

HubSpot Japanが「働きがいのある会社」ランキング3位を受賞 ～社員の自律性を重んじる制度設計と「カルチャーコード」の浸透が、 自分らしい働き方を実現～

CRM(顧客関係管理)プラットフォームを提供するHubSpot Japan株式会社(日本法人所在地: 東京都千代田区、代表: カントリーマネージャー 廣田 達樹、以下「HubSpot」)は、Great Place To Work® Institute Japan(本社: 東京都品川区、代表取締役: 荒川 陽子)が本日発表した「2022年版日本における『働きがいのある会社』ランキング」の小規模部門(従業員25～99人)において3位を受賞し、「働きがい認定企業」の認定を受けたことをご知らせいたします。

The image features a group photo of the HubSpot Japan team of approximately 15 members, including men and women of various ages, posing in front of a HubSpot logo wall. To the left of the photo is a large gold award graphic with a crown on top, a circular frame containing the number '3', and a ribbon that says 'Congratulations!'. Below the photo, the HubSpot logo and 'HubSpot Japan' are displayed in white text on a dark background. At the bottom of the graphic, there is a white text box with black text.

小規模部門

第3位
Congratulations!

HubSpot Japan

社員の燃え尽き症候群を防ぎ対処する取組みがあります。
グローバルで一斉休業する週の設置や、毎週金曜日を会議のない日とすること、レジリエンス研修、会社負担のオンラインコーチングなど、メンタルヘルス向上の取組みに注力しています。

「働きがいのある会社ランキング」は、Great Place to Work® Instituteが主催する世界最大規模の従業員意識調査で、日本を含む約60カ国で毎年展開されています。本年のランキングにおいてHubSpotは、「ワークライフバランス」「福利厚生・メリットの充実」「自分らしくいられる」などの項目で特に高い評価を獲得しました。

HubSpotは企業文化の理想像と行動指針を言語化することが、愛着を持てる企業文化の醸成と定着に繋がると考えています。そのため「カルチャーコード」と名付けた120枚を超えるスライドに企業文化をまとめて一般公開し*、社員それぞれが自律性を持ってカルチャーコードを体現できる環境づくりを推進しています。企業文化は常に進化するものであるという思いから、カルチャーコードは2013年の公開以来本日までに33回の改定を行っており、2020年から2021年にかけて実施した改定では新型コロナウイルスの感染拡大によって変化した価値観も盛り込んでいます。また、DI&B(ダイバーシティ・インクルージョン・ビロッキング**)の実現に注力しており、多様な社員が自らのままの自分として働けるよう、環境と制度の設計を行っています。

*HubSpotのカルチャーコードは[こちら](#)からご覧いただけます

** ダイバーシティ(多様性)、インクルージョン(包摂)、ビロッキング(所属意識・一体感)

HubSpotの取り組みの中で、今回の調査で高い評価を得た項目に特に関連するものは以下のとおりです。

■多様な働き方とワークライフバランスを支援する制度

- 自由に選択できる3つの働き方「ハイブリッドモデル」:
社員は、「@Office(週に3日以上オフィスに本社)」「@Home(原則本社せず、ほぼフルリモートで勤務)」「@Flex(週に2日以下オフィスに本社)」の3つの働き方の中から、自分に適した働き方を選択できます
- Unlimited vacation(無制限の有給):
有給は自分の好きなタイミングで、上限なく取得できます
- サバティカル制度:
入社5年目を迎えた正社員に対して「サバティカル」と呼ばれる4週間の有給休暇を提供しています

■メンタルヘルス向上への取り組み

HubSpotでは年4回の全従業員対象アンケート「eNPS」でメンタルヘルスに関する課題感や要望をヒアリングし、社員の声を元にした施策の企画と実施を大切にしています。以下の施策は、パンデミックにより社会全体で困難な状況が続く中、「コロナ疲れ」「燃え尽き症候群」に陥りがちだという社員の声を受け2021年に策定しました。

- グローバル一斉休業週「Global Week of Rest」: 毎年7月第1週目をグローバル全社の休業週としています。日数無制限の有給休暇とは別に設けた会社としての休業週です
- ノーミーティングフライデー: 毎週金曜日は原則として会議を設定せず、個人作業に時間を充てたり有給を取りやすい環境を作っています
- メンタルヘルスに関するトレーニングやコンテンツ: オンラインで受講できるオリジナルのワークショップや、会社負担でプロのカウンセリングやコーチングセッションの利用ができる福利厚生を提供しています

社会情勢や個人の価値観の変動が激しいコロナ禍において、多様なバックグラウンドを持つ社員が自分らしく安心して働き続けるためには、変化に柔軟に対応できる制度設計と環境づくりが必要であるとHubSpotは考えています。今後も上述のような制度や施策の策定、見直しを繰り返し、最適な形を模索しながら、持続可能な組織づくりを推進してまいります。

HubSpot Japan 代表 廣田 達樹のコメント



HubSpotでは企業文化を当社CRMプラットフォームと同様に大切な第2の製品と位置付けています。魅力的な企業文化は、優れた人材を惹きつけ、社員の能力を最大限に開花させるものであると信じているからです。また、カルチャーに基づいた全社一貫性のあるコミュニケーションは顧客との長期的な信頼に繋がります。特にこのコロナ禍の困難の中、社員自らが自律性を持って働き方を選び、顧客の成功に向き合ってきたことが今回の受賞につながったと考えています。今後も、変化に適応しながら、持続可能に働ける組織づくりを進めてまいります。

【HubSpot Japan株式会社について】

HubSpotは、「使いやすさ」と「高度な機能」を両立させた製品とサービスで企業の成長を支援するクラウド型のCRM(顧客関係管理)プラットフォームを提供しています。HubSpotのCRMプラットフォーム

ムにはマーケティング、営業、カスタマーサービス、オペレーション、ウェブサイト管理などの製品が含まれており、顧客を惹きつけ、信頼関係を築き、顧客満足度を高めることで自社も成長していく「インバウンド」の思想の実践を支援します。企業の各成長フェーズのニーズに合わせて柔軟に拡張することが可能で、現在世界120カ国以上で約128,000社に導入されています。

【会社概要】

会社名 HubSpot Japan株式会社
(※日本語表記が必要な際は「ハブスポット・ジャパン株式会社」とご記載ください)
代表者 廣田 達樹(カントリーマネージャー)
設立 2016年2月
営業開始 2016年7月
資本金 500万円
所在地 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビルディング9F
事業内容 CRMプラットフォームの開発、販売、および関連サービスの提供
本社 HubSpot, Inc.(米国マサチューセッツ州ケンブリッジ)
ニューヨーク証券取引所上場(ティッカー:HUBS)
代表者 ヤミニ・ランガン(CEO)
従業員数 全世界 5,500名
企業サイト <https://www.hubspot.jp/company-information>

<関連リンク>

「HubSpot CRM」 <https://www.hubspot.jp/products/crm>
「Marketing Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/marketing>
「Sales Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/sales>
「Service Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/service>
「CMS Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/cms>
「Operations Hub」 <https://www.hubspot.jp/products/operations>
「HubSpot 公式ブログ」 <https://blog.hubspot.jp/>
「HubSpot for Startups」 <https://www.hubspot.jp/startups>
「HubSpot 日本語コミュニティー」<https://community.hubspot.jp>
「HubSpot アカデミー」 <https://academy.hubspot.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

HubSpot Japan株式会社 PR担当:土井
TEL:03-6899-2248 e-mail:pr-japan@hubspot.com

-
- [今回特に評価されたのはHubSpot Japanのどのような部分／取り組みか？](#)
 - HubSpotが特に注力している施策の一部を紹介
 - 参考① GPTW 応募原稿まとめは[こちら](#)
 - 参考② メンタルヘルス対策のまとめは[こちら](#)